

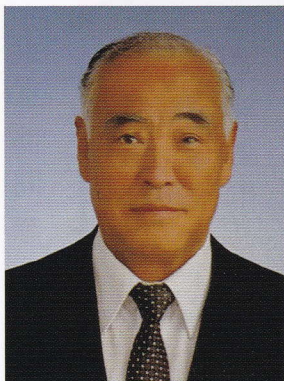
日 豊 魂

日本体育大学
東京都同窓会報
第29号
令和6年3月1日発行
発行者 東京都同窓会
会長 高田 幸一

会長挨拶

日本体育大学
東京都同窓会

会長 高田 幸一



早春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より日本体育大学東京都同窓会の活動にご理解ご協力頂きありがとうございます。

ございます。令和六年正月は、能登半島地震、日航機と海保機の衝突事故と自然災害、人為事故で不安な始まりでした。昨年は、四年ぶりに大学で東京都同窓会を行うことができました。また、今回の能登半島地震に対して東京都同窓会として本部とともに寄付をいたしました。

さて、二十九号でも皆さんに東京都同窓会は、新会員の獲得と役員の引継ぎが喫緊の課題として継続していると報告しなければなりません。今は、教育委員会、企業等の六十五歳定年制、退職後も働く方が多くなかなか人材を集められないのが現状です。そしてコロナ禍では、「絆」「つながり」が流行語になるほど人間関係を強く必要とするようになっていきます。執行部では、新たな同窓のネットワークづくりが急務と考えています。

次年度の活動目標は、先輩方の貴重な経験と知的財産は伝え記録し、工夫して少なくとも活動をコロナ禍以前に戻します。また昨年度から、東京都同窓会誌の編集・記録づくりを行っています。（新たな同窓会ホームページへ掲載し同窓会員への情報共有）現在のこの組織でも、組織拡充に際し個人情報保護法を守り情報共有することに苦労しています。東京都同窓会も広報委員会毎週管理を工夫しています。

またこの紙面で再度ご連絡しますが、教育実習特別教授にも教職員情報作成を依頼しています。実習校においては、その名簿作成の趣旨を説明し調査方法に注意を払い実施しています。次年度は、地区幹事を中心に皆様にも趣旨をご理解いただいたうえで個人情報保護法等の守秘義務を厳守し、それらの情報収集から小さなネットワークづくりを行っていきまうのでご協力を頂きたいと存じます。

令和六年度活動は、「会員相互の親睦と互助を図り、あわせて母校の発展に寄与する」を基本に、学生への教育支援と活動に参加して、ホームページをみて良かったという活動を中心に行います。①大学、保護者会としてつかり連携を取る。②ホームページを充実させる。

応援をいただいた方々に感謝申し上げます。

再始動 (restart)

日本体育大学同窓会
会長 高田 佳朗



東京都同窓会の皆様には、平素より本会の活動にご理解とご尽力をいただき、厚く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、長らく停滞していた社会生活や様々な活動が、再び動き始めることができました。その間、知恵を出し合い工夫しながら同窓会の活動を支えていただいた皆様に心から敬意を

表しますとともに厚く御礼申し上げます。

さて、私儀、この度日本体育大学同窓会の会長を拝命いたしました。この十年ほど滝澤康二元会長、塩谷和雄前会長のリーダーシップのもと、多様性を受け入れ、柔軟に対応して行くための方策を探り出し、さらなる活性化へ発展させていくために「黎明」と銘打って、三期九年間にわたり新時代への課題の解決や本会の活性化策が講じられてきました。今年度は、「黎明」の精神を継承するとともに、再始動 (restart) の年としてこれまでの取り組みや成果を検証し、有効な活性化策を継続するとともに、地区協議会や都道府県支部活動の充実に

力を入れてまいります。

令和五年度は、四年ぶりに全七ブロック全てで対面での協議会を開催することができました。これを機に各地区の活動が活性化することを強く願っております。

母校日本体育大学の在学生の約25%が東京都出身であります。最も多くの学生が卒業後に様々な世界で活躍してくれることでしょう。同窓会と致しましては引き続き、諸課題の解決に向けて邁進してまいりますので、皆様には変わらぬご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

水泳で世界一

東京都同窓会

一九七一年卒

金井 茂夫

卒業してずいぶん経ってしまいました。母校が単科大学から総合大学へと発展して大変嬉しく思っております。

昨夏に福岡で開催された水泳世界マスターズ大会では背泳ぎ50m(七十五歳から七十九歳区分)で優勝、同100mは二位と言う結果でした。

一年前からこの大会を目標に頑張ってきた久々に息の詰まる緊張感の中で実力が出せたことに満足しています。

さて、卒業が日本体育大学と言う事で、皆様から学生時代から選手で活躍していたのですかとよく聞かれています。実際は四年間、公式大会には

一回も出ておらず、当時の部員で一番遅くて上級生からは「弱い奴はいらない」と云われて悔しい思いもしておりました。

しかし、卒業し体育教師になる事を目指して「日赤救助員」「競技役員」などの資格を取得し、卒論も「水泳指導法」をテーマに競技力が弱い分、教員としての資質を高めることに専念しておりました。

現役の学生さんもトップで活躍をしているのはごく一握りです。「二軍の意地」と言いますか「二軍の価値」を学生時代から胸に秘め頑張ってもらいたいと思います。

幸運にも卒業と同時に町田市にあります玉川大学に勤めさせていただきました。そこで「師弟同行」と学生と一緒に練習をしていたお陰で現在が

あります。

今後も、日本体育大学を卒業したことに感謝し、誇りを持って。玉川学園のモットーでもある「生涯学べ」を胸に、先ず、八十五歳を目標にこれからも頑張りたいと思います。

教職センターにおける

教員養成の取組

日本体育大学

教職センター長

佐藤 浩

今年度（令和五年度）、日本体育大学教職センター長を拝命いたしました。微力ではありますが、教育実習、教員免許取得、そして、教員採用試験等に向けた各種取組を滞りなく進められるよう全力で取り組んでまいり

ます。どうぞよろしくお願いいたします。

日本体育大学東京都同窓会の皆様には、日頃より本学の教員養成をはじめとする様々な取組に対する様々な取組に御支援を賜り、誠にありがとうございます。教職センターでは、特に教育支援委員会の皆様方に教育実習の巡回指導や教員採用試験支援講座を通して大変お世話になっており、心より御礼申し上げます。

さて、この度、「日体魂」への掲載の機会を頂戴いたしましたので、教職センターが取り組んでいる「教員養成プログラム」の内容について紹介させていただきます。「教員養成プログラム」は、三つ

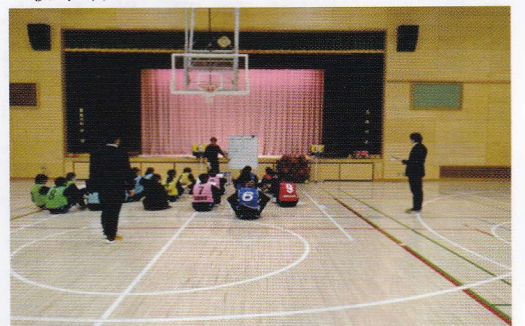
のステージで構成されており、ファーストステージでは模擬試験（解説付）等、セカンドステージでは、同窓会連携学習会、教員養成合宿、教員採用論文対策基礎講座等、サードステージでは、日体教学舎、教員採用二次試験対策集中講座、教員採用論文対策直前講座、ICT活用教員指導力養成講座等の取組を行っています。

教育支援委員会の皆様には、これらの取組の中でも、同窓会連携学習会をはじめ、教員養成合宿や日体教学舎において、講師としてご指導いただいた先生方のこうした先生方のこれまでの経験が踏まえた直接的な指導が学生の学びを深めてくださっています。

その成果として、昨年度（令和五年度採用）は、現役学生合格者九十名（公立六十九名：二十一名が東京都、私立二十一名）を輩出することができました。また、今年度（令和六年度採用）についても、現在集計途中ですが、昨年度を上回ることが確定しております。

コロナ禍が明け教職センターの全ての活動が元に戻り、対面で実施できるようになりました。今改めてこれまでの成果と課題を整理し直し、今後もより良い「教員養成プログラム」となるよう一層の工夫改善を図っていきます。今後とも変わらぬ御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

教学舎 アドバンスコースの学校視察



品川区立豊葉の杜学園

令和五年度

教育支援委員会報告
教育支援委員長

大瀧 吉夫

今年度五月に、新型コロナウイルス感染症は二類から五類に移行されました。それに伴い行動規制や制限も緩和され委員会活動場所も大学に戻り、開始することになりました。

第一回支援委員会

…四月二十二日(土)
内容は委員会組織の
確認・運用規定五

を中心に今後の講師
の役割分担と研修会
を実施しました。

年度活動日程・教員

教育実習生の指導

採用試験講座日程の
検討。第二回支援委

は今年度十二名の特
別教授で五十名(小

員会…十月三十一日

中高)の学生を担当
しました。実習生は

(土)内容は教員採

年々減少の傾向にあ

用試験講座報告・教

り教員志願も減少し

育実習巡回指導特別

ているのが残念に思

教授反省会準備でし

います。

たが、都合により中

教員採用試験対策講

止。第三回支援委員

座は前期五月十三日

会…十一月十八日

から七月二日(十

(土)内容は教育実

回)、後期は九月三

習巡回特別教授反省

十日から令和六年三

協議会・六年度実習

月二十三日(二十二

校割り付け。第四回

回)基礎・実践講座

支援委員会…三月二

として実施しまし

十三日(土)内容は

た。受講者数は延べ

五年度活動報告と次

百二十名・担当講師

年度に向けてです。

は十一名で実施しま

又、臨時に…九月九

した。今年度から東

日(土)採用講座の

京都は三年生から受

指導講師が指導内容

験することができ二

等の共通理解を図る

年・三年生の受講生

が前年度より大幅に
増えました。講座参
加者の中で採用試験
合格の報告を受けて
いる学生数は四十二
名(全国)です。東
京都三年生の受験者
は、ほぼ合格の報告
がありました。

若手教員育成に関わって

杉並区立済美教育センター

指導教授

渡辺 宏

現在、学習指導要
領及び生徒指導提要
の改訂により、生徒
一人一人の自己指導
能力を育てる公教育
のあり方の改革が急
速に進んでいる。少
子高齢化や情報化の
進展、それに伴う家
族や地域のあり方の
変容など、教育を取

り巻く環境が大きく
様変わりしている
中、公立の学校は多
様な文化や個性を受
止め、他者や自然と
共に生きていく児童
生徒の育成が求めら
れている。

回指導ではこの貴重
な公教育の担い手
が、意識改革を果た
せていない現状に落
胆し、求められてい
る教育との乖離に悩
む現状に多く接す
る。

東京都の公立学校
の教員は、都・区、
そして在職校の教育
目標実現のために、
質の高い教育を実践
する責務がある。現
在勤務する杉並区
は、各校が「教育ビ
ジョン 2022」の策定
より、自立的・協働
的に考える学校教育
の実現に向けた教育
を展開している。

私は本区中学校に
おいて、教員・教頭
・副校長・校長職を
務め、「学力の向上」
「体力の向上」「心
の育成」「生徒の健
全育成」等、様々な
教育課題の解決に職
責を果たしてきた。
この経験や財産を、
杉並区立中学校に勤
務する若手教員一人
一人に、自らの職務
を明確に把握させ、
参画と協働の積み上
げにより生まれた人
間的なつながりをも
った組織人としての
力量を確実なものに

することを本務と捉え職務を遂行している。

私が考える若手教員育成の柱を3つ挙げる

- 1、教員一人一人の資質・能力及び様々な指導力の向上
- 2、一協働する学校組織「チーム学校の一員としての自覚
- 3、地域や社会の「豊かな教育力」を生かした教育の実践

最後に、私は、採用選考に合格し、不安ながらも希望と夢を持ち、意欲を抱いて教育現場に入ってくる人材に具体的な指導・助言・相談を行う巡回指導を生かし、その貴重な教員一人一人の専門性や能力・個性を磨か

せ、深い教育愛を持った教員となるようさらに全力を投じる。

令和五年度

日本体育大学同窓会

関東地区協議会

茨城県大会報告

東京都同窓会

副幹事長 高梨 昭

令和五年度日本体育大学同窓会関東地区協議会が、茨城県主管により令和五年十一月二十五日(土)二十六日(日)ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸において開催されました。東京都同窓会から高田会長、竹内副会長、角杉副会長、高梨副幹事長の四名が参加しました。大学側からは松

浪健四郎理事長、今村裕常務理事、石井隆憲学長、大海二郎校友課課長の大学トップの方々が参加されました。

二十五日(土)十三時から全体会一部が始まり、開催県の茨城県同窓会から挨拶がありました。十四時から3つの分科会に分かれて討議に入りました。

第一分科会には高田会長・竹内副会長、第二分科会には角杉副会長、第三分科会には高梨副幹事長が参加、分科会では各都県での情報交換及び各都県が抱える問題点が討議されました。

第一分科会では、同窓会関東地区協議会の持ち方と同窓会

の活性化に向けた取り組みについて、第二分科会では、女子部の活性化と企業との連携について、第三分科会では、コロナ禍後の同窓会の運営について、影響と新たな取り組みや運営方法について話し合いました。

十五時三十分から全体会二部に入り来賓の紹介、来賓挨拶がありました。始めに日本体育大学同窓会会長の高田佳朗様から挨拶がありました。次に学校法人から日本体育大学理事長松浪健四郎様、日本体育大学常務理事今村 裕様、二名の方から日体大の現状をお話いただきました。日本体育大学石井

隆憲学長・校友課大海二郎課長、両名の方からはパワーポイントを使つてこれからの日体大の進む道を二時間近く説明されました。

五学部、九学科、七、五百三十六名が在籍する世田谷キャンパス、横浜健志台キャンパス、新設される学校推薦型選抜、横浜健志台キャンパスに新校舎、日体大の未来に向かつて羽ばたく姿が感じられた時間でした。

十八時三十分から懇親会が開かれ各地区県との情報交換、及び交流ができました。

来年は、千葉県幕張で開催される予定です。

日本体育大学
東京都同窓会
第十回
ゴルフ研修会報告

日本体育大学

体育学部 身体教育系

准教授 大塚 寛太

(H七七年卒)

令和五年十二月二十七日（水曜日）、埼玉県川越カントリークラブにおいて、第十回ゴルフ研修会が開催されました。本年度は新型コロナウイルスについて、五類に移行したため、感染対策は随分と緩和されたものの、夏のゴルフ研修会はあまりの猛暑だったため中止になり、一年ぶりのゴルフ研修会となりました。

た。はじめに練習グリーン脇において、高梨先生の司会により、高田会長のご挨拶、大瀧先生のルール説明をいただきながら開会式を行いました。

当日は日が差し込むと暖かさを感じるものの、朝方は非常に寒さを感じる中で総勢十一名の方が参加し、第一組から西コースよりスタートしていききました。コースを回る中では、時折、先生方の明るい笑顔やちよつとした歓声を耳にすることもあり、とても朗らかな雰囲気で心地よくプレーすることができました。私自身のこと言えば、後期はなかなか時間を作ることができ

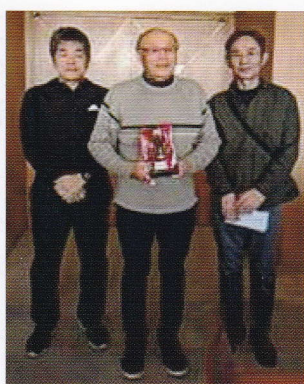
ず、練習もままならなかったため、「おっかなびっくり」といった感じでした。しかし、一緒にラウンドしていただいた先生方に励ましていただき、落ち着いてプレーすることができました。本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

歴史を感じさせるものでした。さて、第十回ゴルフ研修会の結果ですが、優勝は大瀧吉夫先生、第二位は僭越ながら私、大塚幹太、第三位は前回優勝者でもある松岡弘悟先生でした。このような会を準備してくださった高田会長をはじめ、関係役員の皆様方に感謝申し上げます。

でも令和六年一月十八日から一月三十一日にかけて世田谷、健志台両キャンパスにおいて「能登半島地震義援金活動」を行なっております。最後になります。皆様方におかれましては、ますますスポーツを楽しんで頂きたく、どうぞお身体ご自愛ください。

川越カントリークラブといえば、日本プロゴルフ選手権も開催された経験を持つ歴史あるゴルフクラブです。特に中ホールは、樋口久子を育てた中村寅吉の設計で造られているそうです。昼食会場のある二階のレストランの手前には中村寅吉プロの展示エリアが設けられており、

今年、令和六年能登半島地震、二日には羽田空港での航空機による衝突事故など、日本全体が衝撃に包まれる事態に直面しました。しかし、このような時期だからこそ皆さんで協力しながら支えていきたいと思います。本学



右 第三位

中央 優勝者
松岡 弘悟 氏

大瀧 吉夫 氏

左 準優勝者

大塚 幹太 氏

令和5年度 日本体育大学東京都同窓会

総会・講演会 報告

日時：令和5年6月24日(土) 13:00～

司会：副会長 角杉美恵子

場所：日本体育大学 世田谷キャンパス

記録：大西 修

〈総会〉 13:00～ 5階 中会議室

- 1 開会の辞 副会長 高山 士
- 2 会長挨拶 会長 高田 幸一
来賓紹介 高田会長より次第の通り来賓を紹介された
日本体育大学同窓会 会長 高田佳朗 様
日本体育大学東京都保護者会 会長 小嶋晃子 様
日本体育大学 教授 佐藤 浩 様
日本体育大学 学生支援センター長 北島 洋美 様
日本体育大学 広報課課長 大海 二郎 様
- 3 来賓挨拶 日本体育大学同窓会 会長 高田佳朗 様 地区監事 金井 茂夫 高田会長より提案 令和5・6年度役員(案)のとおりに承認
- 4 議事 議長選出 (空欄部分は本年6月中に役員会にて選任予定) 関幹事長より説明
1) 令和5年度 役員(案) [議案 2]～7)まで]
2) 規約改正 日本体育大学東京都同窓会規約のとおりに承認
(主な改正点：名称変更 顧問⇒参与 及び 総務委員会を設置) 令和4年度東京都同窓会活動(実績)のとおりに承認
3) 令和4年度 活動報告 日本体育大学東京都同窓会令和4年度決算報告のとおりに承認 鶴貝監事より報告 承認
4) 令和4年度会計決算報告 令和5年度東京都同窓会活動(案)のとおりに承認
5) 令和4年度会務・会計の監査報告 日本体育大学東京都同窓会令和5年度予算(案)のとおりに承認 質問 城戸氏：都同窓会名簿作成の進捗について
6) 令和5年度活動計画 回答 高田会長：同窓会員の把握については重要な課題であるが、個人情報保護の観点から進んでいない。
7) 令和5年度会計予算
8) その他

議長解任

- 5 閉会の辞 副会長 小橋川 和子

〈講演会〉 14:00～ (日本体育大学保護者会 共催)

講師：日本体育大学 スポーツ文化学部 スポーツ国際学科 准教授 松浪 登久馬 様

演題：「スポーツから学んだ形成力」

〈懇親会〉 15:20～ (日本体育大学 教育研究棟 1階 Nラウンジ)

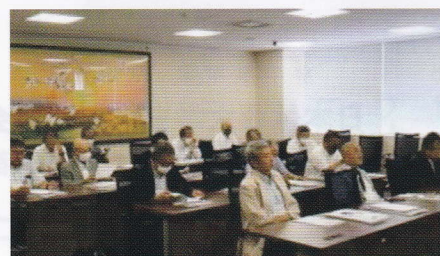
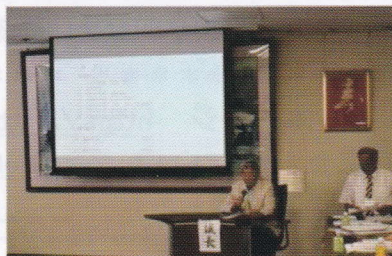
約30名の皆様にご参加いただきました。各方面でのご活躍の様子をお話しいただくと共に、現役ダンス部の 皆様にもご参加いただき楽しい歓談のひと時を過ごすことができました。

来賓挨拶 日本体育大学同窓会

会長 高田佳朗 様

総会議長 金井茂夫 氏

参加者の様子



編集の関係で記事の写真をまとめて掲載します

“ 水泳で世界一 ”

水泳世界マスターズ優勝 金井氏
東京都同窓会から
特別栄誉賞が授与されました。



教育支援委員会が開催している
教員採用試験対策講座の様子
東京都同窓会の HP に講座のご
案内が掲載されています

日本体育大学同窓会 関東地区協議会の様子

＜令和5年11月25・26日 IN 水戸＞



松浪理事長 石井学長 大海課長



第10回 ゴルフ研修会 スタート前の記念写真
高田会長が応援に駆けつけてくれました。

通信連絡費への協力金のお願い

通信連絡費へのご協力をいただき誠にありがとうございます。毎年総会のご案内時に振込用紙を同封いたしますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。1口 1,000円 とし、2口以上でお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行 00120-1-□553506

加入者名 日本体育大学東京都同窓会

通信欄に卒業年をご記入ください。

編集後記

広報誌「日體魂 29 号」の発行にあたりご寄稿いただいた皆様をはじめ、誌面の編集にご協力をいただいた皆様に感謝申し上げます。本号は、令和5年度の活動のまとめとして編集いたしました。体裁や内容がまだまだ不十分ですので、より良い広報誌になるよう広報委員一丸となって取り組んでまいります。ホームページと合わせて引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日本体育大学同窓会 広報委員会委員長 角杉美恵子

日本体育大学東京都同窓会 ホームページ <https://nittai-doso-tokyo.jp>

ご要望、お問い合わせは 東京都同窓会メールアドレス ussu.tokyo.doso@gmail.com